

令和4年度 史跡大高城跡発掘調査現地説明会

令和5年2月18日(土)

名古屋市緑区大高町字城山(大高城跡公園)

史跡大高城跡について

大高城は名古屋市緑区に所在する平山城で、桶狭間の戦いの際、松平元康(徳川家康)が兵糧入れを行った城としても知られています。

昭和13年に国史跡に指定され、史跡指定地の大部分は大高城跡公園となっています。

江戸時代初頭に描かれた「知多郡大高村古城絵図」に城の構造が記録されていますが、築城の時期や城内の構造など、具体的なことはあまりわかりません。

名古屋市教育委員会では、今後、保存活用計画を策定するため、城跡の基本情報を得ることを目的とした調査を令和元年度より行っています。

これまでの調査

大高城ではこれまで発掘調査が行われてこなかったため、遺構がどこに、どの程度残されているかの情報がありませんでした。

そのため、まずは令和2年2月、本丸・二の丸の地下の状況を確認する地中レーダー探査を行いました。

その結果、本丸と二の丸の間の部分に「知多郡大高村古城絵図」の描線と一致する堀跡、土橋とみられる反射が確認できました。

令和3年1月には、江戸時代に尾張藩家老志水氏の屋敷があったとされる三の丸の地中レーダー探査を行い、屋敷に関連するとみられる柱穴や井戸のような反射のほか、「知多郡大高村古城絵図」に描かれた堀の可能性のある反射を確認しています。



図1 大高城跡と周辺の中世城館
(地理院地図をもとに作成。縮尺任意)

令和3年度発掘調査

2度の地中レーダー探査によって遺構の位置が推測でき、また「知多郡大高村古城絵図」の描写がおおむね正確であることが確認できました。

詳細な遺構の位置や規模、成立・埋没年代を確認するため、令和4年1月～3月に第1次発掘調査を行いました。令和元年度レーダー探査で確認した堀跡の位置にトレンチを設定して掘削を行い、幅14.8m以上、最大深さ4m以上の堀を確認しました。堀の埋土からは、15世紀後半～16世紀中葉の陶器などが出土しています。

令和4年度発掘調査

第1次発掘調査で確認した堀の北側の肩と、本丸の遺構の有無を確認するため、令和5年1月16日から発掘調査を行っています。

○堀

昨年度調査から「箱堀と薬研堀を組み合わせたような形状」と推定していましたが、今回の調査により、形状が異なるのではないかと考えられるようになりました。

今後、当初の予定より調査区を拡張し、堀の形状を再確認する予定です。

○本丸

調査区内の本丸部分全体で、硬く締まる整地層を検出しました。地中レーダー探査の強い反射は、この整地層に反応した可能性が考えられます。

南側は、整地層の下に弥生時代や中世の土器などを含む包含層が堆積しています。

現段階で土塁の痕跡は確認できていません。

「知多郡大高村古城絵図」の墨線のトレース

令和2年度地中レーダー探査
タイムスライス図

令和元年度地中レーダー探査
タイムスライス図

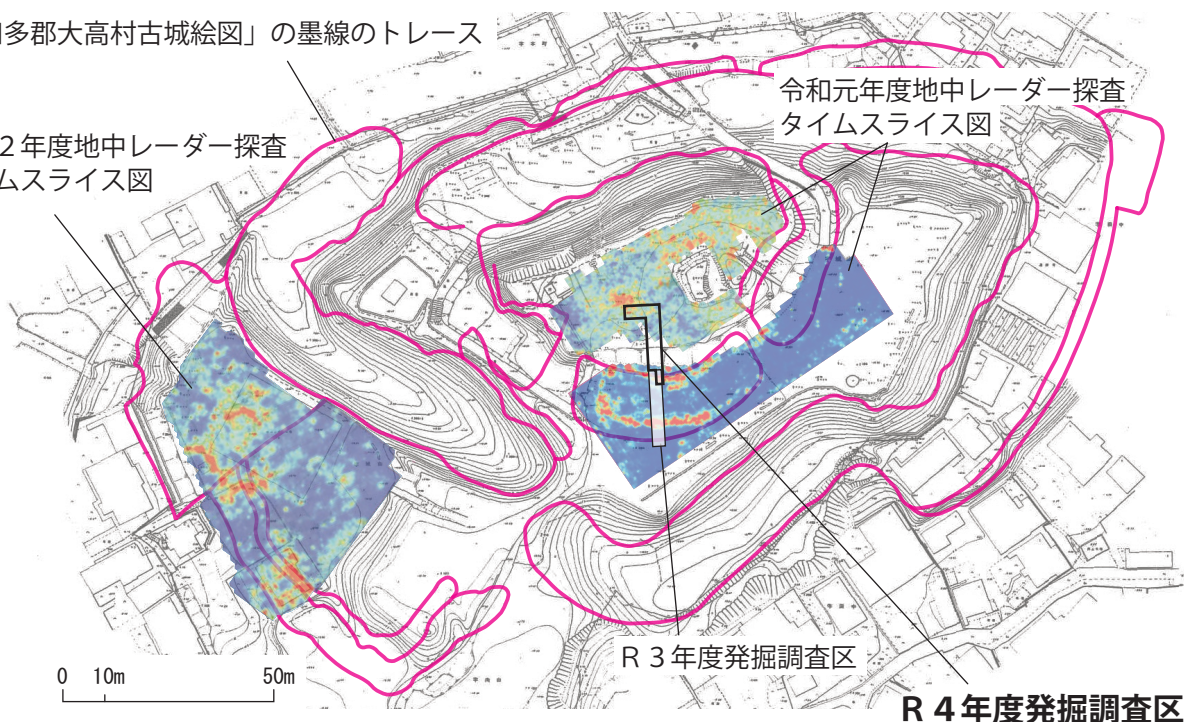
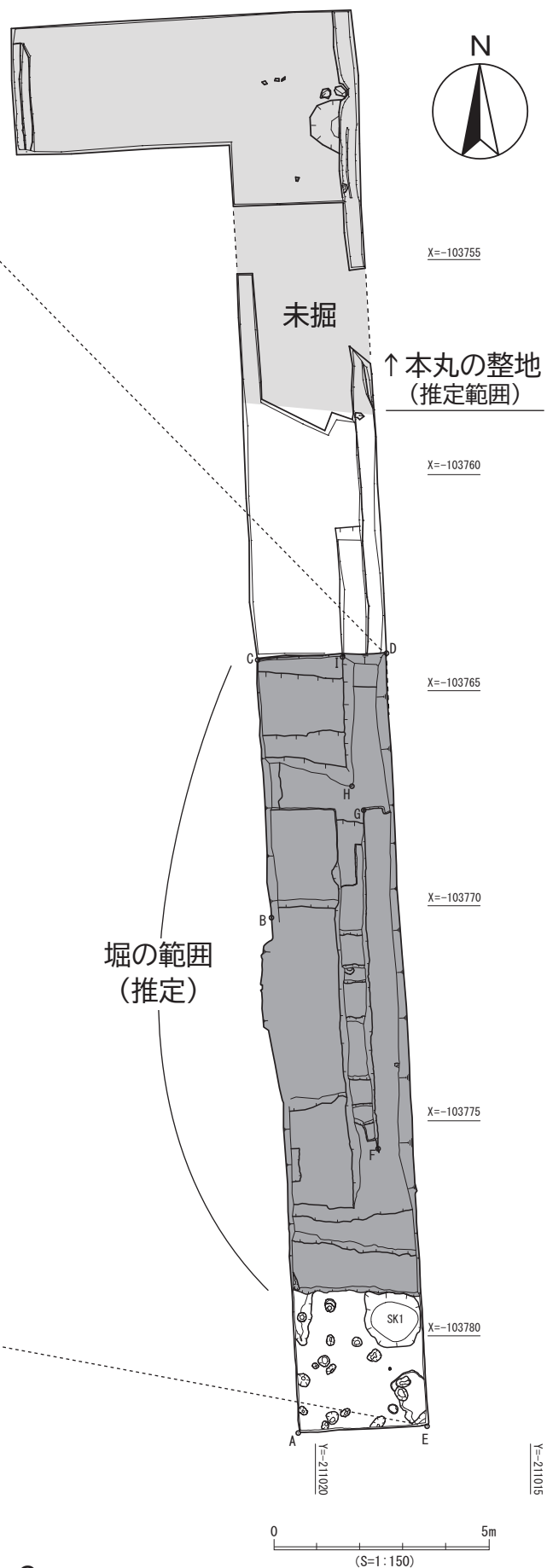


図2 発掘調査位置図（原図：「大高城跡公園平面図」昭和60年名古屋市作成）

図3 令和3年度発掘調査区
土層断面図（東壁）



図4 令和3・4年度発掘調査区平面図



出土遺物

山茶碗、灰釉陶器、弥生土器等の破片が出土しています。

堀の埋土からは戦国時代の陶器等がまとまって出土するのに対して、本丸の整地層からは戦国～江戸時代の遺物が出土していません。

整地層や整地層の下層からは14世紀後半～15世紀初め頃の山茶碗等が出土しているため、大高城の築城に伴う整地の可能性が推測されます。

成果と課題

- ・本丸部分にて、大高城の築城に伴う可能性のある遺構を確認しました。
- ・また、大高城築城以前から人々がこの地を利用していたことが分かりました。
- ・堀については、昨年度の調査結果を見直す必要が生じたため、今後の調査で形状と幅を確認する予定です。

大高城略年表

	16世紀初頭	この頃までには築城か
永正 6	1509	花井備中守在城
天文・弘治頃	1532～58	水野忠氏・大膳が城主となる
永禄 2	1559	鳴海城主山口左馬助教継が攻略
永禄 3	1560	桶狭間の戦い
		こののち廃城になったとされる（年代不明）
元和 2	1616	尾張藩家老志水氏が屋敷を構える
寛文 12	1672	この頃までに「知多郡大高村古城絵図」描かれる
明治 3	1870	版籍奉還により、民間に売却
昭和 13	1938	国史跡指定
昭和 47	1972	大高城跡公園整備工事（～1980）
令和 2	2020	本丸・二の丸地中レーダー探査
令和 3	2021	三の丸地中レーダー探査
令和 4	2022	発掘調査
令和 5	2023	第2次発掘調査

令和4年度 史跡大高城跡発掘調査現地説明会資料

発行 名古屋市教育委員会 文化財保護室

Tel:052-972-3269 Fax:052-972-4202

※資料の掲載内容は、説明会現在のものであります。今後の調査により、変更する可能性があります。